

本機は一般家庭、DIY用です。
業務用、精密作業などに使用しないで下さい。

卓上ボール盤

GTB-13G

取扱説明書

このたびは WIZ'A 卓上ボール盤をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、本機の特徴・能力・使用方法などについて十分理解した上で、正しくご利用くださるようお願いいたします。尚、この取扱説明書は大切に保管して下さい。

目次

1. 使用上の注意事項	1~2ページ
2. 梱包内容	2ページ
3. 商品仕様	3ページ
4. 組立方	3ページ
5. 使用前の準備	4ページ
6. 回転数の変更方法	4ページ
7. スイッチについて	4ページ
8. 穴あけ深さの調整	5ページ
9. 作業テーブルの高さ調整	5ページ
10. 作業テーブルの傾斜調整	5ページ
11. 使用方法	5ページ
12. 保守、点検、保管	6ページ
13. 分解図と部品表	6ページ
保証書	7ページ

*この取扱説明書の記載内容は改良の為、予告なく変更することがございます。

*この取扱説明書の記載内容について、無断で転用することを禁じます。

1. 使用上の注意事項

本書における使用上の注意事項は、△警告と△注意に区別して記載していますが、それぞれ次の意味を表します。いずれも重要な内容ですのでよくお読みになり理解してから使用して下さい。

△ 警告:誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡、重傷または後遺症を負う可能性が想定される場合のご注意。

△ 注意:誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負うか、または物的損害を被る可能性が想定される場合の注意。

警 告

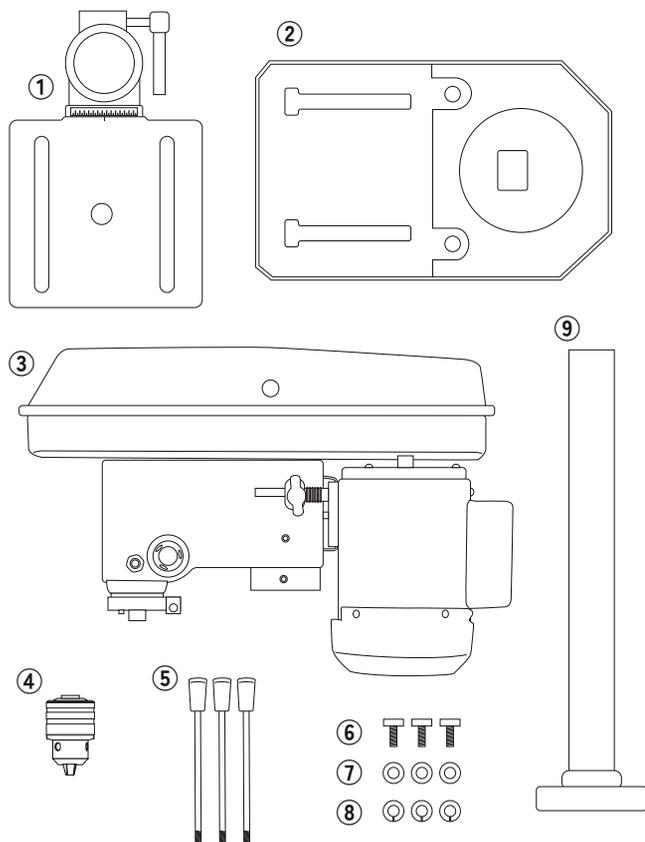
- 使用前に必ず本機に、ヒビ、割れ、損傷がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで、販売店もしくは、発売元に連絡して下さい。
- 使用前に約1分間の試運転を行って下さい。異常な音、振動がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで、販売店もしくは、発売元に連絡して下さい。
- 使用中本機に異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し販売店もしくは、発売元に連絡して下さい。
- 使用電源は必ず100V交流電源を使用して下さい。誤って200Vなどに接続しますとモーターが異常回転し、本機が故障することがあります。
- 発電機、インバーター電源、仮設電源など電圧が安定しない電源には、接続しないで下さい。
- 使用前に必ず電源コード、電源プラグを点検して下さい。コードやプラグが損傷したまま使用しますと、火災、感電、やけどなどの原因になります。
- 作業しないとき、停電のときは電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 使用前に本機のスイッチがOFFになっていることを確認してから、コンセントに接続して下さい。
- 感電防止の為、本機及び内部には絶対に水をかけたり、入れたりしないで下さい。又、使用後は水洗いをしないで下さい。
- 濡れた手、濡れた手袋をして使用しないで下さい。感電の原因になり危険です。
- 感電防止の為、漏電遮断器が設置されていることを確認して下さい。
- 必ずアースを接続して下さい。但し、ガス管など危険な物には、接続しないで下さい。
- 雨の中、湿度の高い場所、可燃性の液体やガスのある場所では、使用しないで下さい。
- 密封された部屋では、使用しないで下さい。又、作業の内容によっては、換気の良い場所で使用して下さい。
- 直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所では、使用しないで下さい。
- 本機は屋内用です。屋外での使用はしないで下さい。
- 本機には通気孔があります。布などで覆ってふさがらないで下さい。
- 作業は適した服装で行って下さい。ネクタイをつけたり、袖口を開いたままで作業しますと、回転物に巻き込まれる恐れがあり危険です。
- 長い髪は帽子などで覆って下さい。
- 作業中は目の保護の為、保護メガネを着用して下さい。ほこりが多く出る作業は、マスクもつけて下さい。その他、作業に応じて、ヘルメット、耳栓、安全靴などの保護具を必ず着用して下さい。
- 作業以外は、本機、電源コードなどにさわらないで下さい。
- 本機を改造しないで下さい。又、修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないで下さい。
- 本来の用途以外での使用はしないで下さい。

⚠ 注意

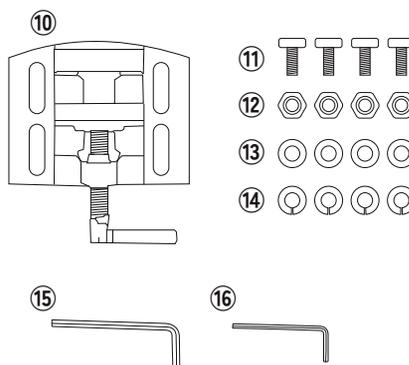
- 電源は100V定格15A以上のコンセントに接続して下さい。
- 延長コードの使用は極力さけて下さい。使用する場合は15A以上5m以内で使用して下さい
- 電源コードをコンセントへ抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って行って下さい。
- 電源コードを引っ張ってコンセントから抜いたり、電源コードを持って本機を移動したり持ち上げたりしないで下さい。
- 保管、点検、修理、部品交換など作業をしないときは、本機のスイッチをOFFにして、電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 作業場、作業台は整理して、きれいな場所で作業して下さい。
- 作業は平らでかつ広い場所で行って下さい。又、振動などで本機が動かないことを確認して下さい。
- 作業は明るい場所で行って下さい。暗い場所で作業しますと、事故の原因になります。
- 使用前に本機各部のネジ類がしっかり締まっているか確認して下さい。
- 使用前に必ずスパナやねじ回しなどの工具類は、本機から取り外して下さい。思わぬ事故の原因になり危険です。
- 本機が作動しているまま、その場を離れないで下さい。
- 体調がすぐれないとき、疲れているときは作業しないで下さい。
- 先端工具はしっかりと取付けて下さい。又、取付け、交換時は本機のスイッチをOFFにして、電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 加工物を確認して適した先端工具を使用して下さい。又、適正回転数で使用して下さい。
- 加工物に先端工具を無理に押つけたりしないで下さい。先端工具が破損して危険です。
- 作動中は先端工具及び、動く部分には絶対に手を触れたり、顔を近づけたりしないで下さい。
- 使用中、使用後は本機、加工材料が高温になっていることがあります。触らないようにして下さい。
- 法令及び各都道府県の条例で定められた騒音防止規制を守り、状況に応じて遮音壁を設けるなどして、規制値以下で使用して下さい。
- 使用後は汚れなどを取りのぞいて下さい。
- 保管は直射日光のあたる場所や、雨、湿気の多い場所に保管しないで下さい。
- 保管は子供の手が届かない場所に保管して下さい。

2. 梱包内容

※各部品、数量が入っているか確認して下さい。



No.	部品名称	数量
1	作業テーブル	1
2	ベース	1
3	本体	1
4	ドリルチャック	1
5	ハンドル	3
6	ボルト	3
7	ワッシャー	3
8	スプリングワッシャー	3
9	支柱	1
10	ボール盤バイス	1
11	ボルト(M10×35)	4
12	ナット(M10)	4
13	ワッシャー(10)	4
14	スプリングワッシャー(10)	4
15	六角棒レンチ(4mm)	1
16	六角棒レンチ(プーリー用)	1



3. 商品仕様

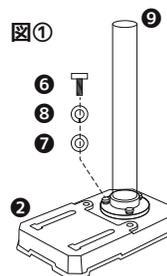
型式	GTB-13G		
定格電圧	AC100V		
周波数	50Hz・60Hz		
消費電力	340W(50Hz)・360W(60Hz)		
回転数	ベルト位置	50Hz	60Hz
	1段	2,620min ⁻¹	3,140min ⁻¹
	2段	1,750min ⁻¹	2,100min ⁻¹
	3段	1,280min ⁻¹	1,530min ⁻¹
	4段	920min ⁻¹	1,100min ⁻¹
	5段	620min ⁻¹	740min ⁻¹
穴あけ能力	一般鋼材(1.5mm~13.0mm)		
ドリルチャック径	1.5mm~13.0mm		
最大送り寸法	約50mm		
テーブルの移動サイズ	約160mm		
本体サイズ	(奥行)415mm×(幅)225mm×(高さ)580mm		
作業テーブルサイズ	W160mm×D160mm		
電源コードの長さ	約2m		
重量	約15Kg		
定格時間	20分		

4. 組立方

⚠ 注意：組立は必ず本体スイッチをOFFにして、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

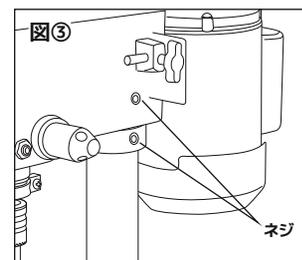
1. 支柱をベースに取り付けます。

- ① 支柱⑨をベース②にワッシャー⑦、スプリングワッシャー⑧、ボルト⑥の順で三カ所固定します。(図①)
- ② 作業テーブル①を支柱⑨に上から通します。
- ③ 作業テーブルについているロックハンドルを時計方向に回して作業テーブルを固定して下さい。(図②)
注)組立時は作業テーブルをベースよりにセットして、ハンドルをしっかりと固定して下さい。
(不意に支柱から作業テーブルが落下すると危険です。)



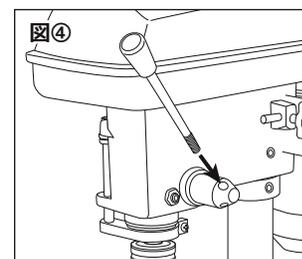
2. 本体を支柱に取り付けます。

- ① 本体⑩を支柱⑨に差込みます。
(ベースが付いている方向にスピンドルが来るようにして下さい。)
注)本体は重いので十分注意して取付けて下さい。
- ② 本体とベースがまっすぐになる位置にして下さい。
- ③ 本体右側についているネジニカ所を六角棒レンチ⑬でしっかりと締めて下さい。(図③)



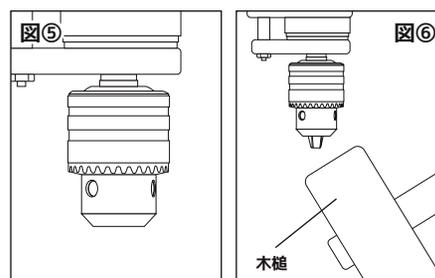
3. ハンドルを本体に取り付けます。

- ① ハンドル⑫を本体右側にあるハンドルボディーに時計方向に回して取付けて下さい。(図④)



4. ドリルチャックをスピンドルに取付けます。

- ① スピンドル及びドリルチャックには、サビ止め用として油がついていますので布でふき取って下さい。
- ② ドリルチャックの爪を必ずひっこめて下さい。(図⑤)
- ③ ドリルチャックの穴をスピンドルへ差込んで下さい。
- ④ 木槌などでしっかりと2〜3回叩き込んで下さい。(図⑥)
注)ドリルチャックが抜ける事がありますので十分注意して下さい。



5. 使用前の準備

- ⚠ 警告:感電防止の為、漏電遮断器が設置されてることを確認して下さい。
- ⚠ 警告:必ずアースを接続して下さい。但し、ガス管など危険な物には、接続しないで下さい。

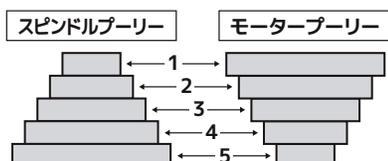
1. 作業は平らでかつ広い場所で行って下さい。又、振動などで本機が動かないことを確認して下さい。
2. 使用前に本機のスイッチがOFFになっていることを確認してからコンセントに接続して下さい。
3. 使用前に約1分間の試運転を行って下さい。異常な音、振動がないか確認して下さい。
異常があれば使用しないで、販売店もしくは、発売元に連絡して下さい。
4. ドリルチャックがスムーズに回転するか確認して下さい。

6. 回転数の変更方法

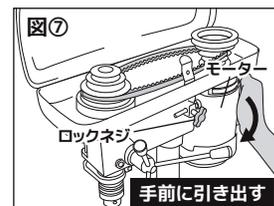
- ⚠ 警告:ベルト位置の変更は本機スイッチOFF、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

1. 本機はベルト位置を変えることにより5段階に回転数を変更することができます。

① ベルト取付位置と回転数

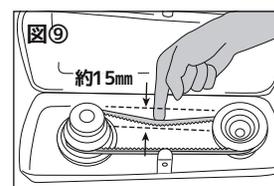
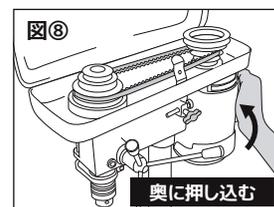


ベルト位置	50Hz	60Hz
1段	2,620 min ⁻¹	3,140 min ⁻¹
2段	1,620 min ⁻¹	2,100 min ⁻¹
3段	1,280 min ⁻¹	1,530 min ⁻¹
4段	920 min ⁻¹	1,100 min ⁻¹
5段	620 min ⁻¹	740 min ⁻¹



② ベルト位置の変更方法

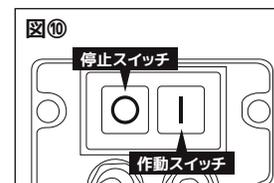
- (1)ヘッドカバーを開きます
- (2)ロックネジを緩めます
- (3)モーター部を手前に引きます(図⑦)
- (4)ベルトを外し変更したいベルト位置にします
※ベルトは必ず平行にして下さい
- (5)モーター部を奥方向へ押し込みながらロックネジを締めて下さい(図⑧)
- (6)ベルトの張り具合を確認して最終調整をして下さい
※ベルトを指で内側へ押し約15mm程度たわむように調整して下さい(図⑨)



7. スイッチについて

1. 本機のスイッチはONスイッチ、OFFスイッチニカ所あります(図⑩)

※誤作動を起こさないように確認して下さい。



8. 穴あけ深さの調整

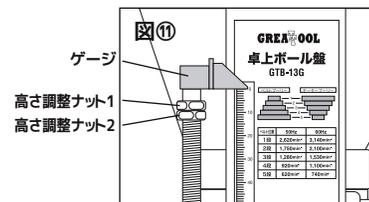
⚠ 警告:目盛はあくまで目安ですので使用には十分注意して下さい。

⚠ 警告:穴あけ深さの調整は本機スイッチOFF、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

1. 本機は穴あけ深さを一定にする高さ調整が出来ます。

①高さ調整方法(図⑩)

- (1)本体ハンドルを回して穴あけしたい深さまでゲージを下げて下さい。
- (2)そのままの状態の高さ調整ナット②を下げて下さい。
- (3)次に高さ調整ナット①を下げて下さい。

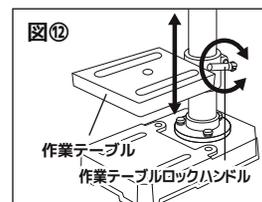


9. 作業テーブルの高さ調整

⚠ 警告:作業テーブルの高さ調整は本機スイッチOFF、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

1. 本機は作業テーブルの高さ調整が出来ます(図⑪)

- (1)作業テーブルを手で持ち作業テーブルロックハンドルを緩めて下さい。
※作業テーブルが落下する恐れがありますので必ず手で作業テーブルを持って下さい。
- (2)作業したい位置まで作業テーブルを上下させて下さい。
- (3)位置が決まりましたら作業テーブルロックハンドルを締めて下さい。



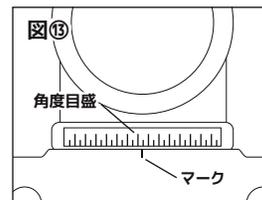
10. 作業テーブルの傾斜調整

⚠ 警告:作業テーブルの傾斜調整は本機スイッチOFF、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

⚠ 警告:目盛はあくまで目安ですので使用には十分注意して下さい。

1. 本機は作業テーブルが左右約45°まで傾斜する事が出来ます(図⑫)

- (1)作業テーブルの下に有る作業テーブル固定ボルトを緩めて下さい。
- (2)作業テーブルを作業したい傾斜に合わせて下さい。
- (3)作業テーブル固定ボルトを締めて下さい。

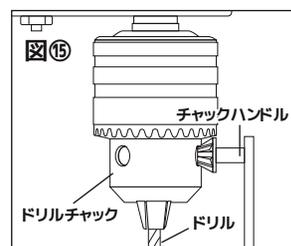
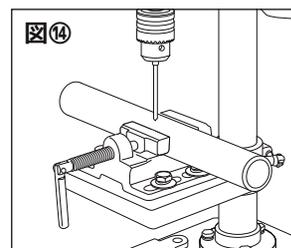


11. 使用方法

⚠ 警告:取扱説明書をお読みになり、十分理解した上で使用して下さい。

⚠ 警告:穴あけ作業以外は、本機スイッチOFF、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

- ① 加工物と使用するブレードの用途が一致しているか確認して下さい。
- ② 適正回転数を確認して下さい。
- ③ 加工物はバイスなどを利用して必ず固定して下さい。(図⑭)
- ④ ブレードの取付はドリルチャックにブレードを差込み、チャックハンドルで3カ所を均等に締め付けてしっかり固定して下さい。(図⑮)
- ⑤ 穴をあける位置にブレードが滑らないように加工物にセンターポンチでクボミを作して下さい。
- ⑥ 本機のスイッチをONにして作動して下さい。
- ⑦ ハンドルを少しづつおろして穴をあけて下さい。
- ⑧ ブレードを加工物に当てたままスイッチを入れないで下さい。
- ⑨ 無理な力で押しつけて使用しないで下さい。
- ⑩ ブレードは良く切れるものを使用して下さい。
- ⑪ 金属など加工物によっては切削油を使用して下さい。
- ⑫ 突抜け穴の場合はブレードを作業テーブルの穴に合うように本体をセットして下さい。



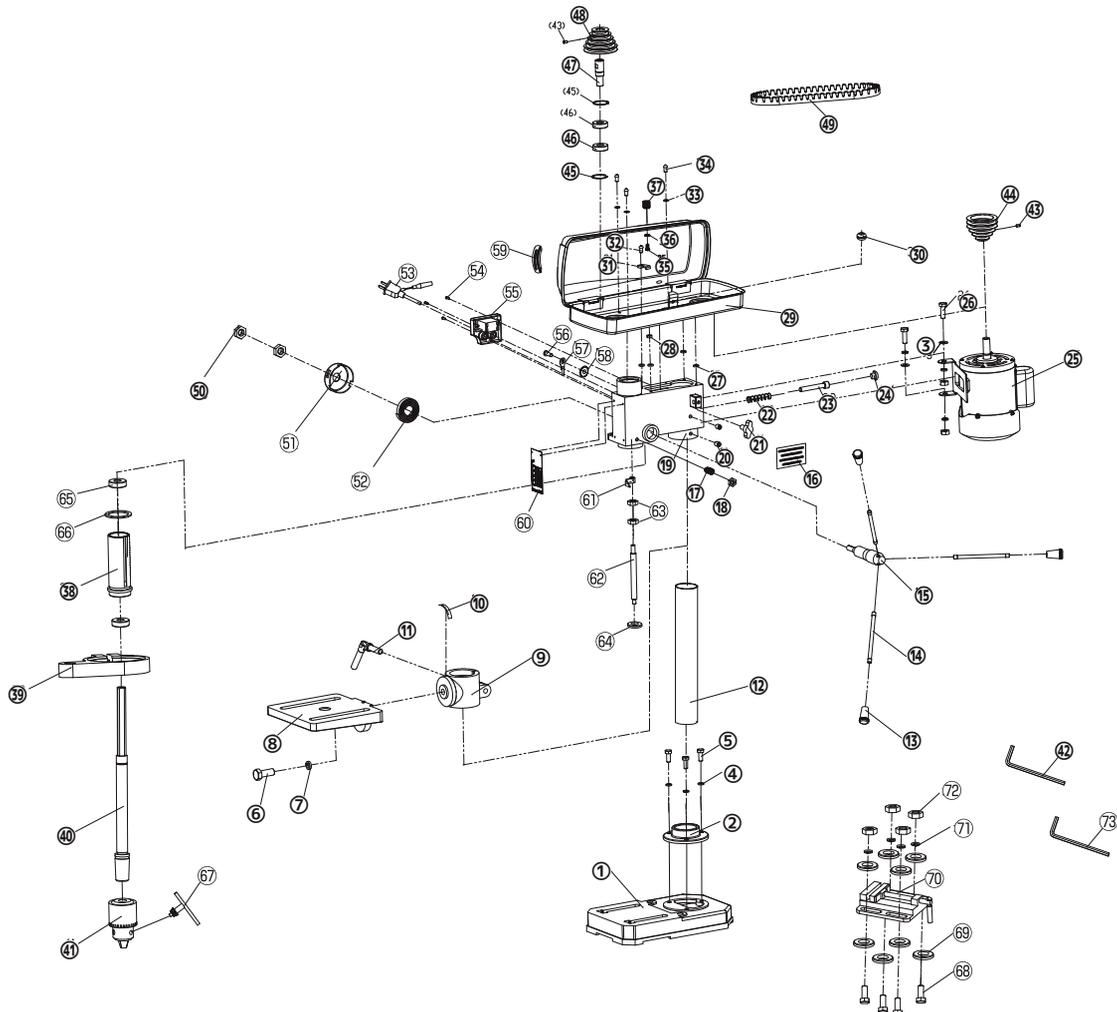
12. 保守、点検、保管

⚠ 警告:保守、点検、保管時は本機スイッチOFF、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

1. 使用後はほこり、汚れなどを取除いて下さい。
2. 保管は直射日光のあたる場所や、雨、湿気の多い場所に保管しないで下さい。
3. 保管は子供の手が届かない場所に保管して下さい。
4. 修理が必要になったとき、部品の購入などは販売店に連絡して下さい。

13. 分解図と部品表

No.	部品名	サイズ	No.	部品名	サイズ	No.	部品名	サイズ	No.	部品名	サイズ
①	ベース		①⑨	本体ボックス		④⑦	プーリーカバーツマミ		⑤⑤	スイッチ	
②	支柱固定盤		②⑩	六角穴付きネジ	M8×10	④⑧	スピンドルソケット		⑤⑥	ネジ	M4×6
③	ワッシャー	8mm用	③⑪	ロックネジ		④⑨	高さ調整ベース		⑤⑦	アース部品	
④	スプリングワッシャー	8mm用	④⑫	スプリング		④⑩	スピンドル主軸		⑤⑧	ロックワッシャー	
⑤	六角ボルト	M8×20	④⑬	スライドバー		④⑪	チャック	B16	⑤⑨	ラベル	
⑥	作業テーブル固定ボルト	M12×30	④⑭	ワッシャー		④⑫	六角レンチ		⑥①	ラベル	
⑦	スプリングワッシャー	12mm用	④⑮	モーター		④⑬	六角穴付きネジ	M6×10	⑥②	ゲージ	
⑧	作業テーブル		④⑯	六角ボルト	M8×25	④⑭	モータープーリー		⑥③	深さ調整ボルト	
⑨	テーブル固定クランプ		④⑰	ダンピングワッシャー		④⑮	リング	40	⑥④	深さ調整ナット	M10
⑩	テーブル角度調整		④⑱	ナット	M5	④⑯	ベアリング	6203	⑥⑤	ナット	
⑪	テーブル固定ハンドル		④⑲	プーリーカバー		④⑰	プーリー軸		⑥⑥	ベアリング	6201
⑫	支柱		④⑳	プロテクターリング		④⑱	スピンドルプーリー		⑥⑦	ワッシャー	
⑬	ハンドル (グリップ)		④㉑	コードクランプ		④㉑	ベルト	K-6 30	⑥⑧	チャックハンドル	
⑭	ハンドル (棒)		④㉒	ネジ	M5×12	④㉒	スプリングカバーナット		⑥⑨	六角穴ボルト	
⑮	ハンドルボディー		④㉓	ワッシャー	6	④㉓	スプリングカバー		⑥⑩	ワッシャー	10
⑯	ラベル		④㉔	ネジ	M6×10	④㉔	スプリング		⑦①	バース	
⑰	ネジ	M8×16	④㉕	ネジ	M4×10	④㉕	プラグケーブル	BS	⑦②	スプリングワッシャー	
⑱	ナット	M8	④㉖	ワッシャー	4	④㉖	ネジ	M4×12	⑦③	ナット	M10



保証書

- 保証期間内に取扱説明書及びPL警告表示等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、かつ定められた保守点検を毎日実施していたにもかかわらず故障した場合には、お買い上げの販売店に本書を提示の上、修理を依頼して下さい。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

品名	卓上ボール盤		形式	GTB-13G
お買い上げ日	年	月	日	保証期間 お買い上げ日より6ヶ月
お客様※	ご住所 〒			
	ご氏名		電話番号	()
販売店※	住所 店名 電話番号			

販売店のお買い上げ年月日を証明できる物が必要となります。

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - ①使用方法に誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - ④車輛、船舶等に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - ⑤本書のご提示のない場合。
 - ⑥本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

保証に関する注意・確認事項

- 製品の故障及び損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。
- 製品の修理期間中に、お客様側で発生した損害に関しては、保証いたしません。
- 修理期間中の代替製品の貸出はいたしません。
- 修理不可能と判断した製品は修理に応じかねる場合がございます。
- 付属部品は、保証対象には含まれません。

輸入・発売元 **アークランド サカモト 株式会社**

〒955-0091 新潟県三条市上須頃445

TEL 0256-33-6010

受付時間 土、日、祝日を除く 9:30~12:00 13:00~17:00

MADE IN CHINA

修理、修理見積、部品購入などに関しては、販売店へ問い合わせして下さい。弊社では対応出来ませんのでご了承下さい。

※個人情報の取り扱いについて

弊社では、問合せの対応の為、利用目的をお知らせの上、個人情報を収集させていただきます。

頂いた情報は適切に管理して利用目的以外には利用致しません。又、正当な理由がないかぎり、第三者への開示は致しません。